

富士見小だより



富士見小 HP

学校教育目標 「未来を切り拓く心豊かな児童の育成」
校 訓 かしこく やさしく 元気よく

上尾市立富士見小学校 上尾市柏座 4-3-8 電話 048 (771) 0505

令和8年7月 1日

発行責任者

校長 吉田 充

「振り返り」と「チャレンジ」

校長 吉田 充

いよいよ7月、1学期最後の月を迎えました。新学期が始まって3か月、子供たちは新しい学年、新しい環境の中で精いっぱい学校生活を送り、心も体も大きく成長することができました。先日行われた授業参観でも、子供たちのがんばる姿をご覧いただけたことと思います。ご多用の中多数の保護者の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。

さて、これから迎える学期末は、これまでの学習や生活をしっかりと振り返り、まもなく始まる夏休みや2学期以降の目標を見据えるための大切な時です。

学校だより5月号でお伝えしましたが、始業式で「学校を安心して過ごせる場所にしよう」「学習にしっかり取り組もう」「自分のよいところを見つけ、伸ばそう」と子供たちに話をしました。ぜひご家庭でも、お子様と一緒に4月からの3か月を振り返っていただければと思います。

子供たちが安心して充実した学校生活を送れるようにするためには、友人関係や基本的な生活習慣、安全面などを整えることが重要です。こうした環境を整えることで、学校や教室が、子供たちにとって居心地のよい場所になるものと考えます。これまで学校では、あいさつなどの礼儀やきまりを守ることの大切さ、相手を思いやる優しい言葉使い等について指導してまいりました。ぜひご家庭でも振り返っていただき、これからも明るく元気な気持ちで学校生活を送ることができるようお声がけください。

学習面では、学習用具やノート、プリントなどの整理をしてみることをおすすめします。机やランドセルの中身がきれいになれば気分も一新できますし、プリントやドリルなどを整理しながら、やり残したものはないか、分からないまま済ませているものはないかを確認することで、1学期の学習の振り返りにもつながります。その中で、夏休みや2学期の学習習慣の定着につなげていただければと思います。

自分のよさを見つけるためには、これまでの自分のがんばりを、自分自身で認められることが大切です。どんな子供も4月から比べると成長しています。まずは周囲にいる私たち大人が、子供たちのがんばりを大いに認めてあげたいものです。また、当たり前なのが当たり前にできるということは、とても素晴らしいことです。たとえどんなに小さなことであっても、当たり前に行っていることこそ、認め、ほめ、伸ばすことで、成長を実感させながら、まだできていないことへ挑戦する気持ちを育んでいきたいと思います。

子供たちが学校に登校する日数は、本日を含めてあと13日です。1学期を振り返るとともに、一日一日を大切に過ごし、さらなる成長に向けて1学期のまとめをしっかり行かせたいと考えます。楽しい夏休みに向け、これからも元気に登校できますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。